

高知の木で 家づくりをしませんか



高知県



森林経営を維持していくことは、21世紀の循環型社会において地球温暖化を防ぐためにも重要な課題です。

高知県は県土の83%が森林という全国一の森林県です。この豊富な木材を活用していくことは皆様に豊かな住環境を提供とともに山村の過疎化をくいとめ、ひいては地球環境にも寄与することが出来ます。

どうか私どもの森の木を生活のパートナーとしてお使いください。

高知県知事 橋本大二郎

乾燥材の供給

スギやヒノキの無垢の木は、そのままでは曲がったり反ったり割れたりしますので、利用する前に予め乾燥しておくことが必要です。

高知県では、補助制度などを充実させて、製材工場やプレカット工場で乾燥材が生産できるよう積極的に取り組んでいます。

このため、安心して使用していただける乾燥材の供給が可能となっています。



人工乾燥施設で製品を乾燥

スギ、ヒノキ材を邸別に産地直送

乾燥した構造用材をモルダー掛けやプレカット加工を行い建築現場までお届けいたします。

金物工法や昔ながらの手加工による工法も数多く手がけていますので、どんな加工でも安心してお任せください。

スギ・ヒノキを使った集成材、造作材、フローリング、建具、家具、外構材など、どんなご注文にも対応できます。



プレカット加工した製品

土佐材を使った住宅



写真：西森 秀一



写真：西森 秀一



土州山御用木

土佐材は、大阪城築城の時に太閤秀吉から日本一というお墨付きをもらったことで、全国に知られる銘木となりました。江戸初期には大阪城や伏見城などの修築をはじめ、大きな戦乱に巻き込まれた大阪のまちの復興にも多くの土佐材木が使われるなど、名実ともに他国材を圧倒していました。

当時、材木は吉野川を伝って大阪土佐堀へと運ばれ、全国各地に送られていました。嶺北地方は、その拠点となっていました。阿波藩を通過するために両藩で協定を結び、流材を阿波池田あたりでいかだを組んで「土州山御用木」という旗を立てて運んだそうです。

森林認証材への取り組み

高知県では、早くから森林認証を取得する取り組みを推進してきました。今では、森林管理協議会(FSC)や緑の循環認証会議(SGEC)によって認証された森林が併せて約10,000haあります。

こうした森林は、環境に配慮して持続可能な森林経営が行われていますので、そこから生産される木材を使用することは、環境を守ることに繋がります。



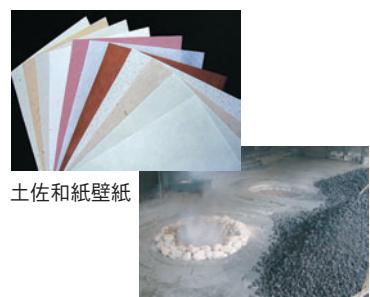
整備された森林認証材

木と調和する自然素材

高知県は、良質の石灰石の埋蔵量が全国一と言われています。このまっ白で純度の高い石灰で出来た土佐漆喰は、台風銀座とも言われる高知の厳しい風土に鍛えられた一級品の自然素材の壁材です。

また、伝統工芸品に指定されている土佐和紙は、障子はもちろん壁紙などに加工されていますので、癒しの空間作りにはうってつけです。

高知には、木・漆喰・和紙を使って家をつくりつづけている土佐派と呼ばれる建築士集団が、伝統を活かしながら現代に通用する木造住宅をつくっています。



土佐漆喰の原料の石灰石を焼成する土中窯

土佐材を使った製品



スギ加工板(上小無地)



ヒノキ加工板(上小無地)



ヒノキ積層フローリング板(無地)



スギ梁材



湾曲上がり框

意外と近い！



高知に来てみてください



東京 ↔ 高知 (約 1 時間15分)
大阪 ↔ 高知 (約45分)



大阪 ↔ 高知 (約 3 時間40分)
広島 ↔ 高知 (約 3 時間15分)
岡山 ↔ 高知 (約 2 時間30分)



大阪 ↔ 高知 (約 5 時間)
広島 ↔ 高知 (約 4 時間)
岡山 ↔ 高知 (約 2 時間30分)
高松 ↔ 高知 (約 2 時間)



高知県は、消費地と産地のネットワークづくりを応援します

お問い合わせ

● 高知県 森林局 林業振興課 木造住宅推進プロジェクトチーム

〒780-0850 高知市丸ノ内 1 丁目 7 番52号
TEL 088-821-4858 FAX 088-821-4594
HP <http://www.pref.kochi.jp/~ringyou/index.htm>
E-mail 163301@ken.pref.kochi.lg.jp

● 高知県東京事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2 - 6 - 4 虎ノ門11森ビル 8階
TEL 03-3501-5541 FAX 03-3501-5545

● 高知県大阪事務所

〒541-0053 大阪市中央区本町 2 丁目 6 番 8 号 センバセントラルビル 1 階
TEL 06-6244-4351 FAX 06-6244-7933